

東広島市図書館サービス計画（第3期）の概要

第1章 計画の概要

策定の背景・目的

図書館はこれまで担ってきた図書等の資料の収集・整理・保存・提供だけでなく、仕事や暮らしの課題解決の場として、地域の情報拠点として、居場所や交流の場として、まちの賑わい創出の場として、その役割の重要性は一層高まっています。

「人生100年時代」「超スマート社会(Society5.0)」に向けた社会の大きな転換期にある中、社会環境の変化をふまえた図書館の役割や課題を整理し、その目指すべき姿を明確にして、図書館サービスを計画的に向上させることを目的として、東広島市図書館サービス計画(第3期)を策定します。

本計画は、図書館法第7条の2の定めにより文部科学省が告示した図書館の設置及び運営上の望ましい基準(平成24年)に基づき策定するもので、第五次東広島市総合計画、東広島市教育大綱、第3期東広島市教育振興基本計画、第2期東広島市生涯学習推進計画、学びのキャンパス推進事業における行動計画などの関連計画と整合を取りながら推進するものです。

第2章 東広島市立図書館の現況と今後の方向性

第2期計画の主な振り返り

(1) 役立つ図書館

- 電子書籍のコンテンツの拡充が必要
- 移動図書館サービスの向上のための車両更新検討が必要
- 窓口サービスの電子化による更なる効率化が必要

(2) つながる図書館

- 様々な行事・展示等に関する他機関等との連携が必要
- 障がい者等を対象としたサービスについて支援者を含めた周知が必要
- レファレンスサービスの利用促進が必要

(3) はぐくむ図書館

- 生涯学習活動に関する情報提供の充実が必要
- 子どもの発達に応じた読書活動支援が必要
- 調べ学習を促進するとともに探究的学びの促進が必要
- 学校図書館支援の充実が必要

(4) 地域の図書館

- 地域資料や地域記事収集の積極的な取組みとともに電子アーカイブの活用が必要
- 地域の情報センターとして地域の情報発信の取組みが必要
- 地域を知るための学びの機会の拡充が必要



これからの東広島市立図書館に求められるもの

1. 利用者の多様なニーズへの対応
2. 読書活動の推進
3. 情報活用能力の向上・探究的学びの支援
4. 図書館の特徴化とアウトリーチサービスの充実
5. 中央図書館の拠点機能の拡充
6. 地域づくりの支援
7. 図書館の電子化
8. 図書館職員の質の向上

新たな視点と取組み

視点	取組
図書館に対するニーズの変化に対応した地域情報拠点としての基本的機能に加え、地域の特徴や文化を発信する図書館づくり	図書館の特徴化
全域ネットワークの再構築による様々な図書館サービスのアウトリーチの実現	移動図書館車の強化
図書館の電子化促進による効率化と図書館機能の拡充	ICTを活用した窓口の電子化及び電子図書館拡充による体制の強化
自ら問いを発見する探究的な学びの推進	探究型共読の機会の提供

第3章 基本理念・方針と施策の方向性

基本理念

つむ
つながり紡ぎだす図書館へ

基本方針

1. 役立つ図書館
2. つながる図書館
3. はぐくむ図書館
4. 地域の図書館

成果指標

指標	令和4年度(実績)	令和10年度(目標)
入館者数	448,378人	602,000人
市民一人当たりの図書等貸出冊数	7.3点	9.3点
レファレンス件数	5,591件	8,600件
図書館を利用することで学習・仕事・生活に変化があったと回答した利用者の割合	—	100%



第4章 各種施策

施策・取組

※ 【新】…第3 期計画において新規の取組がある項目
 【拡】…第3 期計画において拡充の取組がある項目

1, 役立つ図書館

知の収集	
1.幅広い収集	1) 蔵書鮮度・バランスの最適化 2) 収集対象の拡大 3) 様々な利用者に対応できる資料の収集
2.魅力ある蔵書	1) ニーズに応える収集

知の提供	
1.サービス網の拡充	1) 拠点の整備 【新】【拡】 (ア) 2) 移動図書館サービスの拡充 【新】【拡】 (イ)
2.体制の強化	1) 図書館機能の再編 【新】 (ウ) 2) 中央図書館の機能拡充 【拡】 (エ)
3.広域ネットワークの活用	1) 相互貸借制度の活用 2) 他図書館等との連携 【拡】 (オ)
4.利用環境の整備	1) レイアウト・サインの工夫 2) 高齢者・障がい者向け利用環境の向上 3) 外国人向け利用環境の向上

	新規拡充の取組	R6	R7	R8	R9	R10
(ア)	【新】 地域図書館の特徴化 (DX図書館)	準備	実施	→	→	→
	【拡】 ICT技術の活用促進	準備	実施	→	→	→
(イ)	【新】 移動図書館車の強化	検討	準備	実施	→	→
	【拡】 出張図書館の増設	検討	準備	実施	→	→
(ウ)	【新】 図書館の電子化による提供体制の構築	検討	検討	準備	準備	実施
(エ)	【拡】 施設の長寿命化・保存書庫の改良	検討	検討	準備	準備	実施
	【拡】 利用ニーズに応じたエリア区分見直し	検討	検討	準備	準備	実施
(オ)	【拡】 美術館・博物館等と連携した資料提供	検討	実施	→	→	→

【参考】

(仮称) 高屋情報ラウンジの開設 (R7.3月予定)

1 ICTを活用した新しい形の図書館づくり (デジタルを活かす)

セルフ機器等の設置を進め、セルフ貸出返却機設置館については、予約貸出についても完全セルフ化を検討

2 文教地区の特徴を活かした学生参画の施設づくり (学生からの提案を活かす)

学生参画の場として、学生と地域住民が主体的に行う活動の支援



※【新】…第3期計画において新規の取組がある項目
 【拡】…第3期計画において拡充の取組がある項目

2. つながる図書館

人と本をつなぐ	
1.読書活動の推進	1) 読書活動推進に関する行事の拡充 2) 読書活動推進に関する企画展示の拡充 3) 高齢者・障がい者の読書活動支援【拡】(カ) 4) テーマ別の読書案内
2.専門職員の育成	1) 職員研修体制の充実 2) 職員の技術向上

人と人をつなぐ	
1.つながりづくり	1) 利用者同士が双方向に交流できる場の提供 2) ICT技術を活用した交流の場の提供
2.ボランティアとの連携・協力	1) ボランティア団体との連携強化 2) ボランティア活動の促進
人と情報をつなぐ	
1.情報の整備	1) 様々な媒体を組み合わせた情報の提供 2) パスファインダーの作成・公開 3) レファレンスデータベースの作成・公開
2.情報の発信	1) 情報発信機能の強化 2) 図書館サービスの周知

	新規拡充の取組	R6	R7	R8	R9	R10
(カ)	【拡】関係団体や支援者等との連携	準備	実施	→		

3. はぐくむ図書館

※【新】…第3期計画において新規の取組がある項目
 【拡】…第3期計画において拡充の取組がある項目

生涯学習・社会教育の推進	
1.生涯学習活動の支援	1) 生涯学習活動・課題解決に関する情報の提供 2) 生涯学習講座の開催 3) 関係機関と連携した活動支援
2.社会教育の推進	1) 家庭教育支援、子育て支援等の推進
3.活動の場の提供	1) 活動成果を発表する場の提供 2) 読書活動団体以外への施設開放

子どもの読書活動推進	
1.発達段階に応じた支援	1) 乳幼児期の支援 2) 学童期の支援 3) 青年期の支援
2.推進体制の構築	1) 家庭、地域、学校との連携づくり
主体的・対話的で深い学びの実現	
1.図書館活用力の向上支援	1) 図書館オリエンテーションの開催 2) 調べる学習コンクールの開催 3) 探究型読書の推進【新】(キ)
2.学校図書館の支援	1) 管理運営の支援 2) 読書センター機能の支援【拡】(ク) 3) 学習・情報センター機能の支援

	新規拡充の取組	R6	R7	R8	R9	R10
(キ)	【新】探究型共読の機会の提供	準備	実施	→		
(ク)	【拡】学校図書館への予約資料配送検討	検討	→			

4. 地域の図書館

地域と共にコミュニティを支える	
1.地域の情報拠点機能の整備	1) 地域資料・行政資料の収集・作成 2) 地域資料・行政資料の整理・提供
2.市民協働のまちづくり支援	1) 「人づくり」「場づくり」のための環境整備

